

経営分析

1 委託料

●委託料の推移と課題、取組状況

1 委託料の推移

(単位:百万円,%)

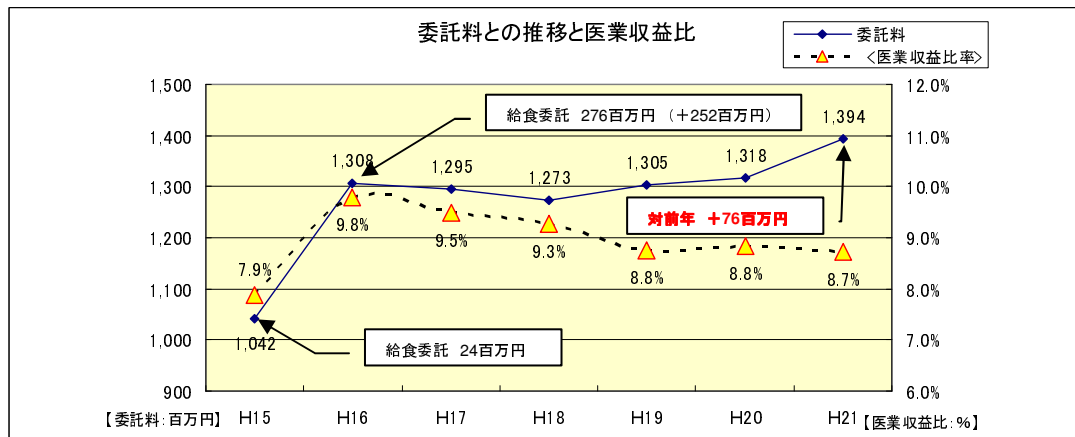
	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H15からの増加	H15からの増加率
医業収益	13,206	13,348	13,654	13,722	14,891	14,914	15,977	+ 2,771	+ 21.0%
医業費用	15,395	14,854	15,279	15,385	16,325	16,335	16,761	+ 1,366	+ 8.9%

※県立病院課配分後

(単位:百万円,ポイント,%)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H15からの増加	H15からの増加率
経費	1,764	2,109	2,088	2,025	2,107	2,158	2,287	+ 523	+ 29.6%
<医業収益比率>	13.4%	15.8%	15.3%	14.8%	14.2%	14.5%	14.3%	+ 1.0ポイント	
委託料	1,042	1,308	1,295	1,273	1,305	1,318	1,394	+ 353	+ 33.9%
<経費構成比率>	59.1%	62.0%	62.0%	62.8%	61.9%	61.1%	61.0%	+ 1.9ポイント	
<医業収益比率>	7.9%	9.8%	9.5%	9.3%	8.8%	8.8%	8.7%	+ 0.8ポイント	

※県立病院課配分後



○委託料は、経費の約6割を占め、医業収益に対する比率は約9%。収支に大きなインパクトを与えるため、そのコントロールは重要性が高い。

○16年度に大幅に増加(+266百万円)した要因は、給食全面委託(+252百万円)。
※ただし、人件費(退職給与金を除く)と給食材料費で約387百万円の削減をしている。

○19年度以降、委託料は増加しているが、医業収益の増加により、対医業収益比率は低下傾向。
※21年度の医業収益比率は8.7%(前年比▲0.1ポイント)

■H21は、対前年増加額が大きい(+76百万円)。

⇒その要因は何かを検証。

経営分析

1 委託料

2 区分別による比較分析

委託料 区分別総括表

(単位:千円)

区分	内容	区分	H20決算 (A)	H21決算 (C)	内訳			契約			H21決-20決 (C)-(A)	
					見直し分	新規	増額	入札	随意	プロポ		
委託料	施設管理	清掃	11	70,218	64,866	▲ 5,818	14	453	2	2	▲ 5,352	
		警備・保安	12	42,283	46,148			3,865	1		3,865	
		電気・空調・衛生・設備保守	13	103,544	108,234			4,690		1	4,690	
		その他設備保守・点検	14	31,747	37,876	▲ 4,451	10,487	93	3	8	6,129	
		その他施設管理	15	1,679	1,154	▲ 539		14	1	1	▲ 525	
		小計		249,471	258,278	▲ 10,808	10,501	9,114	7	12	0	8,807
	医療機器	医療機器保守・点検	21	134,370	138,079	▲ 26,055	15,744	14,020		45		3,709
	事務	医事	31	324,623	344,979	▲ 77		20,433		4		20,356
		収納	32	1,316	2,470	▲ 1,001	2,155			2	1	1,154
		物流・搬送	33	35,011	34,813	▲ 7,097		6,899		2		▲ 198
		その他(地域連携・診療情報等)	34	10,022	9,908	▲ 686	223	350		1	5	▲ 113
		小計		370,972	392,170	▲ 8,861	2,378	27,681	1	13	1	21,198
	環境	環境測定	41	3,426	3,063	▲ 668		305		5		▲ 364
		洗濯・洗浄・交換	42	77,414	76,904	▲ 698		187		1	4	▲ 510
		廃棄・処分	43	34,322	46,529	▲ 2,092	998	13,301		5	9	12,207
		小計		115,162	126,495	▲ 3,458	998	13,793	6	18	0	11,333
	システム	維持・変更・保守	51	93,317	98,225	▲ 47,368	52,221	56		8		4,909
	医療外注	対診・立会・援助	61	17,237	24,336	▲ 7,393	13,749	744		1	5	7,100
		検査・解析・精度管理	62	59,288	58,990	▲ 3,668		3,370		3	4	▲ 297
給食		71	264,020	270,227			6,206			1	6,206	
コンサル		81	720	9,670		5,350	3,600		2		8,950	
その他		90	7,769	15,876	▲ 4,935	10,118	2,924		1	11	8,107	
計			1,312,325	1,392,346	▲ 112,546	111,059	81,508	19	118	2	80,021	

※広島病院単独分(県立病院課配分前)

<前提>

- 増減を、契約内容ごとに把握した。
- 本庁分費用については、統計上、県立病院に按分して配分しており、年度ごとに配分額に変動がある。
県立広島病院単独分でのH21における対前年増加額は、約80百万円。(右表 最右下)

<分析・検証>

- 対前年+80百万円の内訳は、見直し分~▲113百万円、新規分~+111百万円、増額分~+82百万円
- 見直し分(終了含む)の主なものは、医療機器~▲26百万円、システム~▲47百万円 など
- 計139契約の、契約種別の内訳は、入札~19件(13.7%)、随意契約~118件(84.9%)、プロポーザル~2件(0.1%)

<結果>

- 契約対象の追加・範囲の拡大等により、新規・増額契約せざるを得ない状況の中で、入札の実施や契約対象の統合、業務の見直しなどの交渉等によって、削減努力を行い、委託料の増加抑制に努めている。
- しかし、随意契約の比率は約85%、プロポーザルは0.1%であるなど、今後、価格のみではなく、サービス面でも競争性が発揮される契約方法を、一層採用していく必要がある。

経営分析

1 委託料

3 入札等の早期執行

(1) 業務の継続性と安定性の確保

病院業務の特殊性(病院は24時間機能する建物, 衛生管理を徹底, 患者の療養環境の管理)の観点から, 入札等を実施する場合, 十分な情報周知期間を設けるほか, 入札等の実施の結果, 業務の提供事業者が変更となる場合, 両者及び病院との間で十分な引継ぎを行うなどが必要である。

(2) これまでの契約手続き

「長期継続契約制度」の対象となる業務について, 予算内示(概ね2月初旬)後に入札・契約手続きの業務を行うこととしていた。

(3) 課題

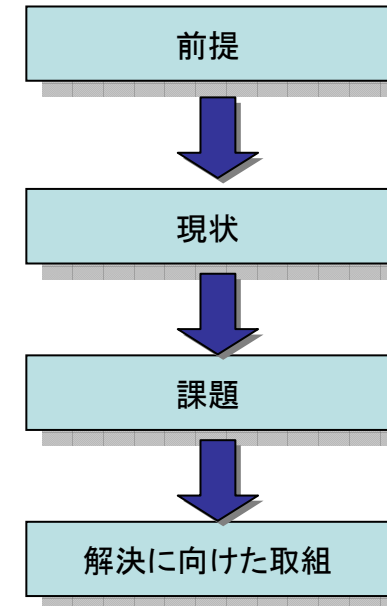
入札等を実施する場合, 事業者にとって, 人員の調達や工場・配送ルートの設定など, 落札時から業務開始まで一定の準備期間が必要であり, これまでのスケジュールでは, 真に競争性が発揮されているとは, 言い難かった。事実, 県内事業者ヒアリングを実施したところ, 入札実施は年内(12月まで)が望まれている。

(4) 事前協議と予算整理

病院事業管理者に事前協議することで, 12月までに入札等の実施を可能とした。
これにより, 機会均等を図り, 事業者間の競争性を一層高める効果が期待できると考える。

(5) 変更スケジュール

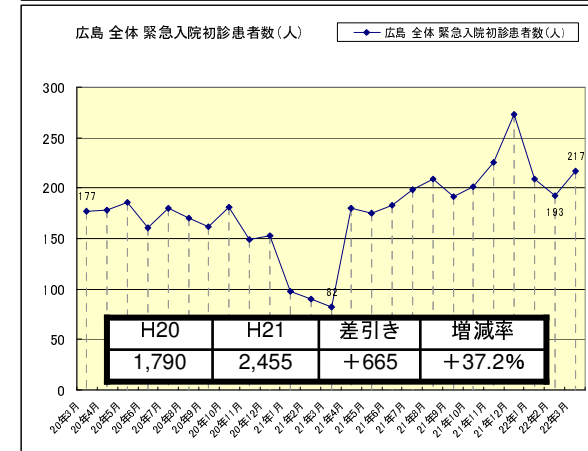
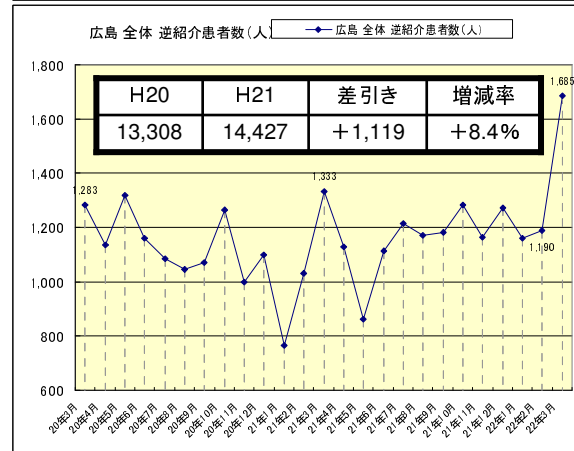
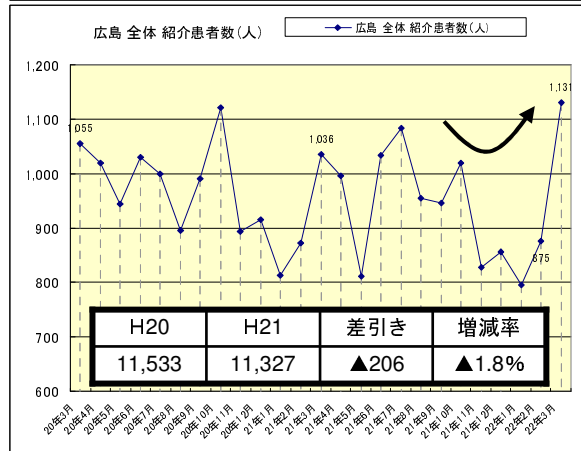
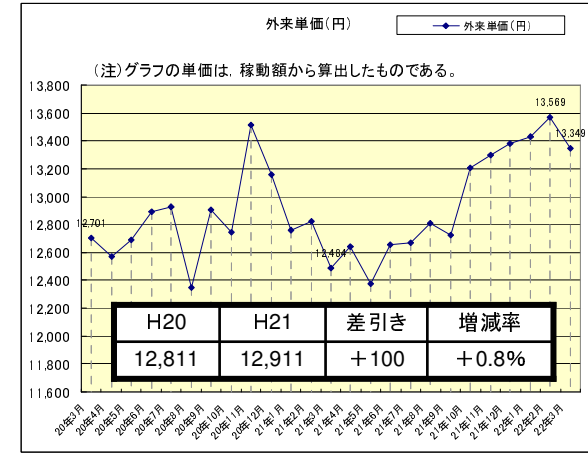
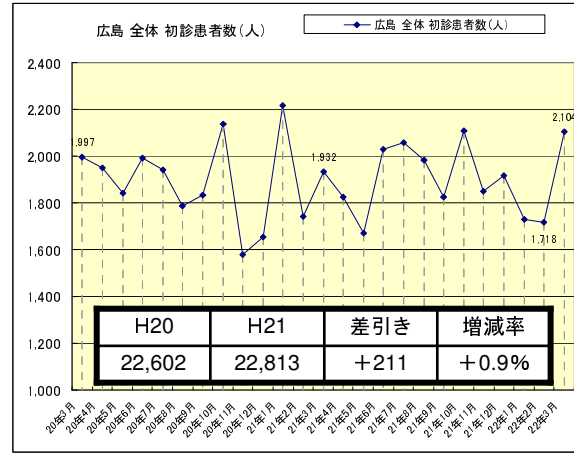
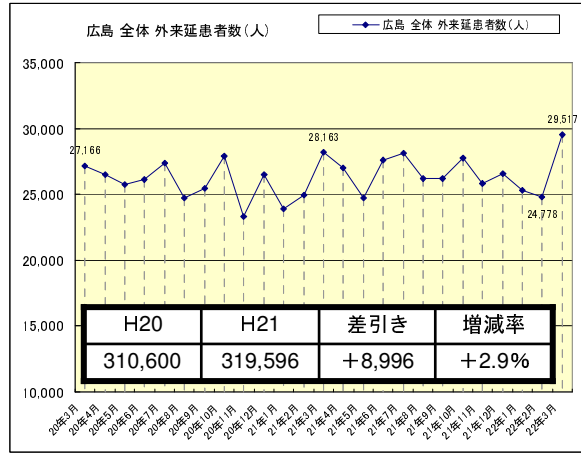
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
変更前	予算要求		→ 予算整理		内示	入札等	契約
変更後	予算要求	事前協議	→ 入札等		事業者準備期間		契約
議会(参考)						→ 予算議決	



経営分析

2 外来患者推移(広島病院)

● 県立広島病院の外来患者の推移(平成19年3月～22年3月までの25ヶ月間)

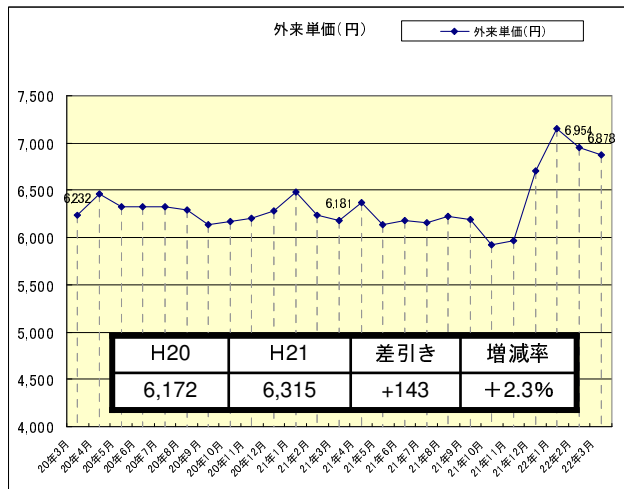
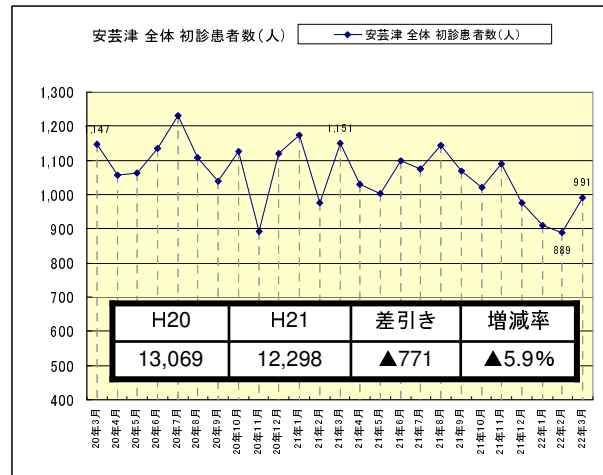
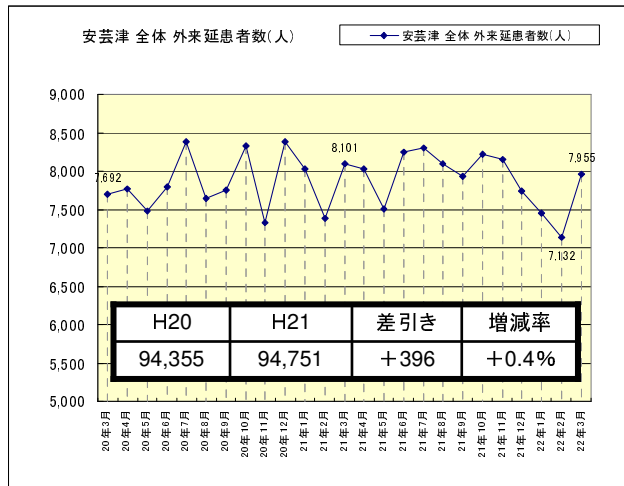


広島病院は、外来患者は前年度比+2.9%増加している。うち、初診患者も増加しているものの、増加率は0.9%。
紹介患者は微減(▲1.8%)しているが、逆紹介を積極的に行う(+8.4%)ことで、地域との連携を強固なものにし、紹介患者を獲得するよう取組んでいる。
なお、平成21年度は、救急の取組強化により、緊急初診入院が増加(+37.2%)しているが、この患者は入院患者にカウントされる。

経営分析

2 外来患者推移(安芸津病院)

県立安芸津病院の外来患者の推移(平成19年3月～22年3月までの25ヶ月間)



安芸津病院は、外来患者は前年度比+0.4%増加しているが、初診患者は大きく減少(▲5.9%)している。
 レセプト診断等による見直し取組により、外来単価は上昇傾向を示しているが、他病院と比較すると、依然として低いことが課題である。
 【前回資料：自治体病院100～200床黒字病院の平均外来単価～8,701円】

経営分析

3 <参考> 診療科別医師数の異動状況(H15~21)

診療科別医師の異動状況【平成15年度～21年度】（神石三和病院及び瀬戸田病院を除く。）

診療科		年度								
		15	16	17	18	19	20	21	22	
		3月末現在	3月末現在	3月末現在	3月末現在	3月末現在	3月末現在	3月末現在	9月末現在	
広島	総合診療科	1	1	1	0	0	0	0	1(1)	
	循環器内科	3	3	3	3	3	3	7(2)	9(2)	
	消化器内科	4	4	4	4	4	4	6(2)	6(2)	
	内視鏡内科	3	3	4	4	3	4	5(1)	5(1)	
	呼吸器内科	2	3	4	4	4	4	6(2)	6(2)	
	内分泌内科	3	3	3	3	3	2	3(1)	3(1)	
	神経内科	2	2	2	2	2	2	3	3(1)	
	臨床腫瘍科				2	2	3	3	3	
	精神神経科	3	3	3	3	3	3	6(3)	6(3)	
	成育医療センター	小児科	4	4	4	4	4	4	5(1)	5(2)
		小児腎臓科				2	2	2	2	2
	新生児科	4	3	3	3	3	3	6(2)	6	
	H20まで母子総合医療センター	小児外科	2	2	2	2	2	2	3	3
		小児感覚器科			1	1	1	1	1	1
	産科	4	3	4	4	4	3	5	6(1)	
	婦人科	4	3	4	3	3	3	4	3	
	生殖医療科					1	2	2	2	
	第一一般外科	4	4	5	4	4	4	7(1)	8(1)	
	第二一般外科	3	3	3	3	3	3	5(2)	5(2)	
	心血管・呼吸器外科	4	4	4	4	4	4	5	6	
整形外科	5	5	5	5	5	5	6(2)	6(2)		
脳神経外科	4	4	4	4	4	4	6(2)	6(2)		
皮膚科	2	2	2	2	2	2	3(1)	3(1)		
泌尿器科	2	2	2	2	2	2	4(1)	4(1)		
眼科	3	3	3	3	3	3	5(2)	4(1)		
耳鼻咽喉科・頭頸部外科		3	3	3	3	3	3	5(2)	5(2)	
	リハビリテーション科	1	1	0	1	1	1	2	2	
放射線診断科								3		
放射線治療科	3	3	3	3	3	4	3	2(1)		
歯科・口腔外科	2	2	2	2	2	2	3(1)	3(1)		
麻酔科	8	8	8	9	8	8	8(1)	9(2)		
救命救急センター救急科	6	6	5	6	5	5	7(1)	8(1)		
腎臓総合医療センター	腎臓内科						2	3(1)	4(2)	
	透析・腎臓外科	3	3	3	3	3	3	3	3	
臨床研究検査科	2	2	2	2	2	2	2	2		
緩和ケア支援センター緩和ケア科	1	2	2	2	3	3	3	3		
地域連携センター	1	1	1	0	0	0	0	0		
地域医療支援センター	1	1	1	1	1	1	1	1		
計	96	96	100	100	96	106	148(31)	157(35)		
レジデント	35	37	40	40	40	38	31(31)	35(35)		
臨床研修医	14	17	19	19	16	18	21	21		

診療科		年度								
		15	16	17	18	19	20	21	22	
		3月末現在	3月末現在	3月末現在	3月末現在	3月末現在	3月末現在	3月末現在	9月末現在	
安芸津病院	循環器内科	2	2	2	2	2	2	2	2	
	消化器内科	3	3	3	3	3	3	3	3	
	一般内科	4	3	2	4	4	4	4	3	
	小児科	2	2	2	2	2	2	2	1	
	小児科	3	3	3	2	2	2	2	2	
	整形外科	2	2	2	2	2	2	2	2	
	産婦人科									
	眼科									
	耳鼻いんこう科	1								
	リハビリテーション科									
放射線科										
臨床検査科										
計	17	15	14	15	15	15	14	12		

2病院合計	113	111	114	115	111	121	162	169
レジデント	35	37	40	40	40	38	(31)	(35)
臨床研修医	14	17	19	19	16	18	21	21

<広島病院>

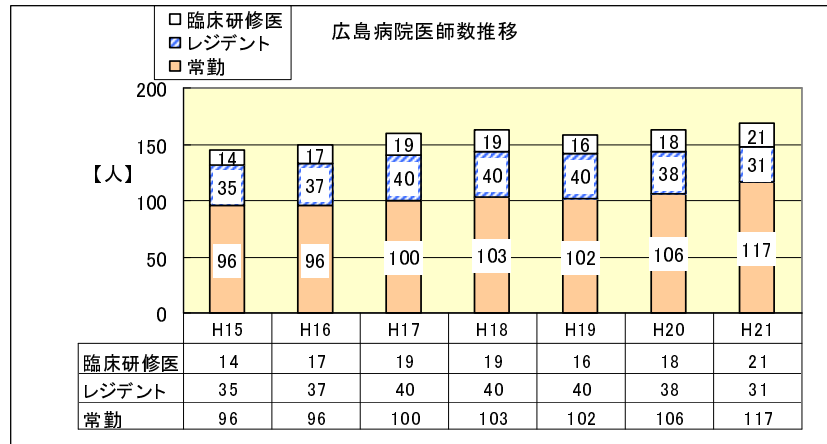
診療科の新設などに伴い、医師数は増加している。
 なお、平成21年度から、後期臨床研修医(歯科医)の処遇を改善し、任期付常勤職員としている。

<安芸津病院>

平成15年度以降、医師が3名減少している。
 耳鼻咽喉科(▲1)、外科(▲1)、小児科(▲1)

経営分析

3 <参考> 医師数と患者数の推移(H15~21)



※平成21年度から、後期研修医は処遇改善し、任期付常勤職員としている。

